

Bコース①【介護と仕事の両立推進事業】

取組の実施状況

企業名	株式会社絆
所在地	東京都三鷹市井口四丁目15番10号
業種	医療, 福祉
常用労働者数	10人
事業内容	放課後等デイサービス
ホームページ	https://www.toiro-chofu.com/
1 ニーズ調査	
①実施日	令和4年8月4日～10日
②方法	Google アンケートで回答
③回収率	対象者（都内全従業員） 10名のうち回収数 10名 回収率 100%（回収数／対象者）
④調査結果概要	<p>（調査により明らかになった課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について 現在、従業員の3割が、仕事と両立しながら介護を行っている状況です。 ・今後の従業員の介護見込みについて 現在介護を行っていない従業員のうち、約7割の従業員が「介護する可能性が少しある」と回答しており、どの従業員にとっても、介護が身近なものになってきていると実感しました。 ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 「制度はない」「制度があるかどうか知らない」と回答した従業員が7割いました。制度の内容まで把握している従業員もおらず、介護が身近になってきている今、きちんと周知をする必要があると実感しました。 ・介護と仕事の両立に関する不安について 回答者全員が、多かれ少なかれ不安を感じていました。 具体的には「公的介護保険制度の仕組みがわからない」「介護がいつまで続くかわからず、将来の見通しを立てにくい」「適切な介護サービスが受けられるかどうかわからない」などの回答が多かったです。 ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 介護をしながら仕事を続けることができるか、という問いに対して「続けられると思う」と回答した従業員が7割強いました。 どのように両立していくかは「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、仕事と介護を両立する」という回答が多かったため、今回制度を検討・導入したら、従業員にはきちんと周知していきたいと思えます。

2 プロジェクトチームの設置及び運営状況				
①設置日	令和4年9月3日			
②メンバー	総計 3名（うち都内勤務の従業員 2名） （メンバー内訳） 代表取締役、正社員2名			
③運営状況	開催日	開催時間	検討内容	参加者数
	9月3日	10:50~11:00	活動内容及びスケジュールの確認	3名
	9月3日	11:00~11:30	調査結果概要説明、取組案の提示	3名
	9月8日	10:30~11:20	取組案について意見交換、確定	3名
策定した取組計画（内容及び取組時期）				
令和4年11月～	介護の公的な制度について、掲示などで年に1回情報提供する。			
令和5年1月～	自社の介護休暇・介護休業の制度や申請方法について、掲示などで年に1回情報提供する。			